

平成 30 年度伊勢市糖尿病性腎症重症化予防の取組みの実施状況

糖尿病性腎症重症化予防事業として、伊勢地区医師会と伊勢市・玉城町・度会町・大紀町・南伊勢町で組織し、糖尿病性腎症重症化予防プログラムに沿った対象者の選定、医療機関・行政の連携した取組みを実施した。

○検討会

・構成メンバー

伊勢地区医師会 永井会長・畠中前会長・寺田副会長・井戸理事
伊勢赤十字病院 村田糖尿病・代謝内科部長
大西腎臓内科部長
市立伊勢総合病院 藤本院長
太田管理栄養士
伊勢市・玉城町・度会町・大紀町・南伊勢町

・開催日

平成 30 年 5 月 29 日、10 月 23 日、1 月 29 日

○伊勢市における実施状況

1 30 年度糖尿病治療中断者勧奨通知対象者抽出

平成29年度特定健診結果と平成29年度及び30年度診療報酬明細書から

- ・過去に糖尿病の治療を受けていたが、最終受診日から6ヶ月以上未受療で、糖尿病の治療を受けていないもの。
- ・過去の健診でHbA1cが7.0%以上。
- ・平成29年度の特定健診でeGFRが基準値(60ml/分/1.73m²)未満または尿蛋白が+以上。

2 受診勧奨通知の送付

抽出者 17人

○今後の検討課題

- 1 特定健診の受診率向上
- 2 広報誌等による事業実施の周知
- 3 対象者に応じた受診勧奨通知の工夫

様

伊勢市役所医療保険課
国民健康保険給付係

医療機関を受診することをお勧めします

この通知は、平成29年度に受けられた国民健康保険の特定健康診査の結果と診療報酬明細書（レセプト）から、糖尿病予防・治療が必要と思われる方に送付しています。

糖尿病は自覚症状がないうちに進行しますので、早めにかかりつけ医または健診を受けられた医療機関を受診し、治療をはじめることをお勧めします。

医師の指示に基づき定期的に治療を受けられている方や既に医療機関にご相談・受診されている方、既に病気が完治し、医師から「受診の必要なし」と判断されている方にこの通知が届いた場合はご容赦ください。

なお、医療機関を受診される際は、同封しました特定健診結果票と糖尿病保健指導指示依頼書をご持参ください。今後は、かかりつけ医を持ち、糖尿病治療を続けていただきますようお願いいたします。

この通知をお送りした方の中でも糖尿病の重症度が高いと考えられる方には、電話や訪問による受診勧奨をする場合がありますので予めご了承ください。



【お問い合わせ先】

〒516-0008

伊勢市岩渕1丁目7番29号

TEL 0596-21-5646

FAX 0596-20-8555

糖尿病保健指導指示依頼書

平成 年 月 日

伊勢市医療保険課 宛

(FAX 0596-20-8555・TEL 0596-21-5646)

医療機関名 _____

主治医 _____

下記のとおり保健指導を依頼します。

患者氏名		生年月日	
保健指導に関する指導事項			
<p>該当事項をチェックしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 糖尿病性腎症患者に対して、「<u>科学的根拠に基づく糖尿病診療ガイドライン</u>」（日本糖尿病学会）及び保健指導プログラムのとおり実施することが適当である。</p> <p><input type="checkbox"/> 上記のほか、下記の事項に留意することが適当である。</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>			

「糖尿病予防教室」のご案内

<と き> 30年 **10月31日 (水)**
午後1時30分～3時30分

<ところ> **中央保健センター**

<内 容>

保健師による講話

- ・糖尿病性腎症ってどんな病気？
- ・血糖値の上がるしくみ、
下がるしくみ



管理栄養士による講話

- ・バランスの良い食事の基本
- ・血糖値の上がりにくい食べ方
- ・自分にあった食事の量を知ろう



運動体験と測定

- ・楽しく体を動かそう
- ・家庭でもできる手軽な運動
- ・体の状態をチェックしよう
(体脂肪率や筋肉率の測定)



減塩のコツを学ぼう

- ・塩からさを比較してみよう
- ・ご家庭の味噌汁の塩分濃度を
測定します(希望者のみ)



こんな方にオススメ

- いつまでも健康的な生活を続けたい方
- 血糖値が気になる方
- 糖尿病予防について学びたい方

<申込み> 電話または FAX で下記まで

申込み・問い合わせ 伊勢市中央保健センター(健康課)
八日市場町 13-1 福祉健康センター内
TEL:27-2435 FAX:21-0683